

「港湾・沿岸域における風力発電推進研究会」

入会のご案内

平成 1 5 年 6 月

研究会 事務局
(財)沿岸開発技術研究センター

1. はじめに

近年、風力発電施設は我が国においても導入が進められていますが、その多くが山岳地域での設置となっており、沿岸域ではまだまだ少ないのが現状です。沿岸域あるいは洋上における風況は、山岳地域に比べると、風速が大きく、乱れの少ない安定した環境にあり、今後の立地選定の候補地として有望と思われます。

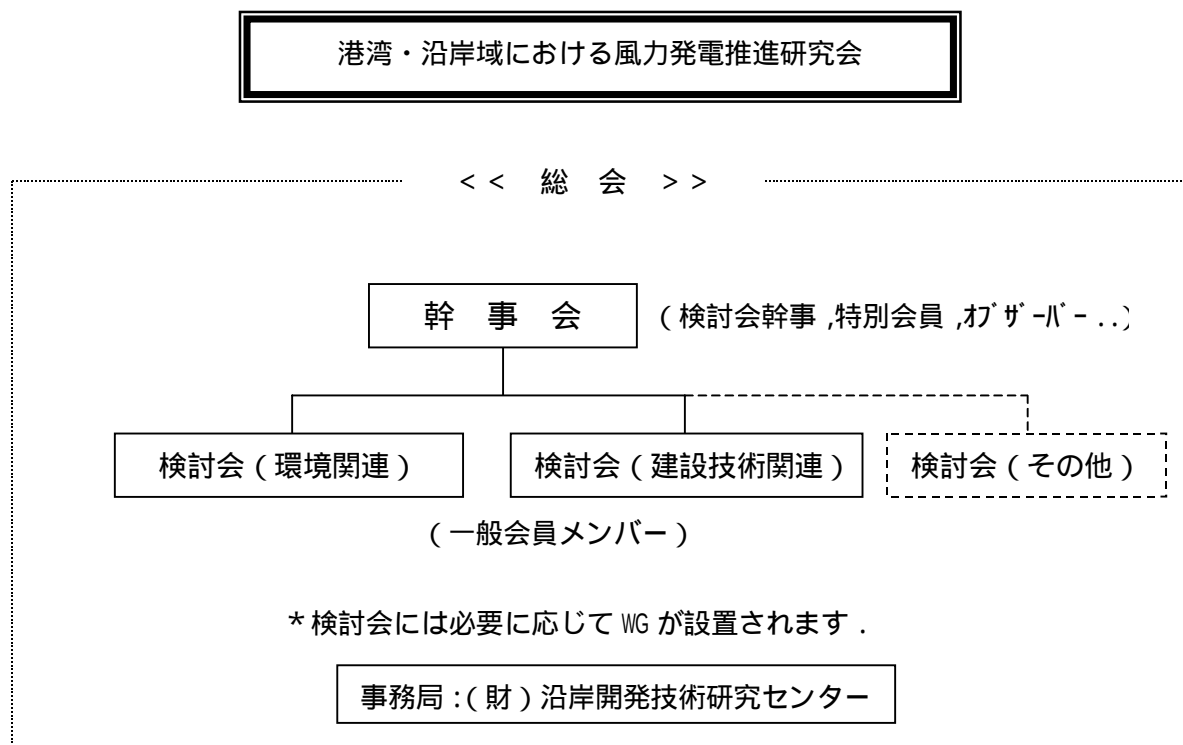
しかしながら、沿岸域・洋上への導入には地形的性状や経済性、さらには法制度等の面で多くの課題を抱えているのが現状であり、洋上風力の実現に向けてはこれらの解決が急がれています。

(財)沿岸開発技術研究センターでは、「港湾・沿岸域における風力発電推進研究会」(以下、研究会と称する)を立ち上げ、環境にやさしい港湾づくりの一環とした港湾・沿岸域における風力発電の導入促進を目的として、産官学の連携により風力発電に関する情報を共有しつつ、環境面および技術面などの課題の検討を行っていくものとします。

2. 研究会の組織

本研究会は、「特別会員」、「一般会員」、「オブザーバー」によって構成されます。

特別会員は、大学・研究機関から構成され、一般会員は民間事業者、オブザーバーは国土交通省・港湾管理者等で構成されます。



3. 研究内容（案）

本研究会は、以下の項目を主な研究テーマとし、2年程度でとりまとめることとします。

- 環境および海域総合利用に関する調査研究
洋上風力の導入による振動・騒音あるいは生態系への影響等を把握し、環境マニュアルの作成に資する研究を行う。
また、風力発電の導入による海域の総合的な利用に関する検討を行う。
- 沿岸域立地に関する建設技術についての調査研究
風力発電に関する構造・材料・施工等の建設技術的な検討を行うと共に、送電（系統連系）についての検討等を行う。また、ケーススタディを実施する。
- 現地調査
北海道瀬棚町において、環境関連の調査を実施する。
- 洋上における実証実験に関する予備的調査研究
環境面および建設技術面での課題を把握した上で、洋上における実証試験実施に関する予備的検討を行う。

4. 予算（案）

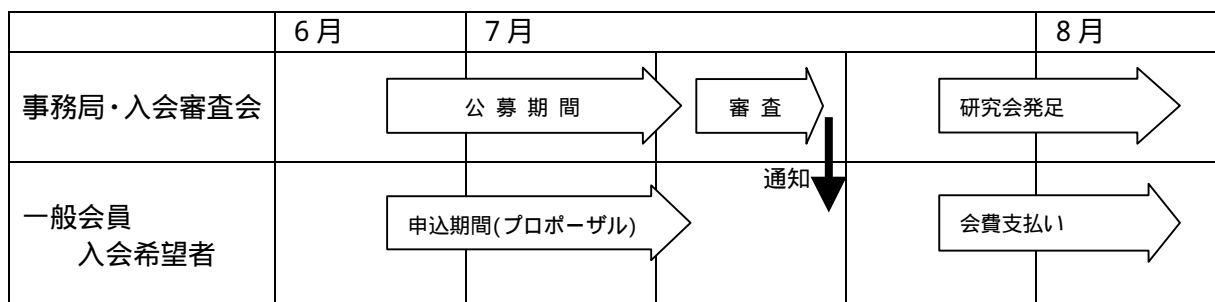
年度	テーマ・検討課題	予算（万円）	予算年度計（万円）
15	環境および海域総合利用に関する調査	200	
	海上立地に関する建設技術についての調査研究	200	
	現地調査（北海道瀬棚町）	1,500	
	実証実験に関する予備的調査研究	200	
	事務経費	400	2,500

（注）：予算（案）につきましては、参加会員数によって変更になります。

5. 一般会員申込方法

- (1) 申込窓口：「港湾・沿岸域における風力発電推進研究会」 事務局
（財）沿岸開発技術研究センター 調査部 濱野
企画部 梅木
〒102-0092 東京都千代田区隼町 3-16 住友半蔵門ビル 6 F
TEL：03-3234-5862 FAX：03-3234-5877
- (2) 申込期間：平成15年6月25日～平成15年7月11日
- (3) 申込用紙：添付の別紙1をご記入の上、申込窓口にてFAXまたは郵送にて送付してください。
- (4) 入会審査：有識者等からなる入会審査会によって、審査が行われます。

6. 入会までの流れ（一般会員）



7. 会費および支払い方法

一般会員 1社（1窓口）あたり 50万円／年間

入会受付後，事務局より請求いたしますので，請求書の記載に基づいてお支払い下さい。

8. 問い合わせ先

（財）沿岸開発技術研究センター 調査部 風力研究会担当（濱野，梅木）

〒102-0092 東京都千代田区隼町 3-16 住友半蔵門ビル 6F

TEL：03-3234-5862 FAX：03-3234-5877

「港湾・沿岸域における風力発電推進研究会」

入会申込（FAX・郵送）送信票

（7月11日締め切り）

送信先：（財）沿岸開発技術研究センター 濱野・梅木 行き
Fax：(03) 3234 - 5877

送信元：_____ 技術担当者：_____ 連絡先：_____

事務担当者：_____ 連絡先：_____

～アンケート～

（審査会での審査対象となります）

- 1．御社の風力発電に関するこれまでの実績・研究開発等について，ご記入下さい．

2．本研究会で取りあげるべきテーマについて，ご提案下さい．

3．御社が研究会の中で参加したい調査項目について，簡潔にご記入下さい．

* ご記入ありがとうございました．